



動物

魚は眠るのかな

……睡眠は測れないけど、休息はあるみたい

○魚の睡眠

夏休みになると、海や水辺で魚が泳ぐのを見ることも多くなりますね。ところで、魚は眠るのでしょうか？ 多くの魚にはまぶたがありません。まぶたを持っている魚もいますが、それは主に眼を守るためにあるのです。一方、石や海藻などの物陰に隠れるなど「動きの少ない休息期」が見られる魚があります。人は脳波で睡眠と休息の区別が可能ですが、魚は脳がなく、脳波が測れないため、人と同じような「睡眠」があるとは言えません。このため、体が動いていない状態について「休息」と「睡眠」の区別ができないのです。

○マグロの赤身の秘密

マグロはいつも時速10kmぐらいのスピードで泳ぎ、眠ることはありません。いつ休みを取っているのでしょうか？ 実はマグロの体は特別な血管のしくみで体温が周りの海水より高く保たれ、酸素を多く必要としています。そのため泳ぐのをやめると酸素が不足して死んでしまうので、他の魚に見られるような休息は見られません。

でも泳ぎ続けて疲れないのでしょうか？ マグロの体には、血管が多い赤い筋肉があります。刺身で食べるあの「赤身」です。この赤い筋肉は酸素の供給があれば、疲労することのない「赤色筋」からできているため、泳ぎ続けることが可能なのです。

○魚は大事な資源

人はとても多くの種類の魚を海から獲って食べています。大海原で漁獲する天然魚は、人が獲りすぎないように注意すれば、永遠に獲り続けることが出来ます。自然から恵みをもたらすという気持ちで、お互いに獲りすぎないことが大事です。

